

2019年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議

I 事業実施概要

元号が令和に改まり、当法人も心機一転今まで以上に環境問題に真剣に向き合い、各事業に取り組んだ一年でした。温暖化対策の取り組みを柱に、枚方市環境基本計画の施策の推進パートナーとして、旺盛に活動を展開しました。その一つが、4Rの推進とごみ減量の一助となるよう新しくオープンした「リユースコーナー」です。この取り組みは実に多くの方から高い評価をいただき、初年度として素晴らしい実績を上げることができました。そしてもう一つは、陸運局をはじめ各方面から高い評価をえていた「交通タウンマップ」が、寝屋川市でも全戸配布されることになり、その製作委託を受注することができたことです。更に、再生可能エネルギーの普及啓発事業として「ピコ水力発電」のデモンストレーションを、地域の祭りですべてさせていただくことができた事、そしてこの普及啓発事業に対し、リコージャパンから30万円の寄付をいただけたことは、再生可能エネルギーの普及啓発に大きな一歩となりました。

こうした素晴らしい成果と言える事業がある中で課題も残しました。一つは会員の拡大です。毎年新規加入はあるものの、会費未納による会員資格喪失者があるため、中々会員増にはならないという問題を抱えました。もう一つは、出前授業の依頼の減少です。2020年から本格導入される英語教育やプログラミング等、学校現場における先生方の負担が大きくなる中、環境教育にかける時間がますます確保されなくなるのではと懸念しています。そして残る大きな課題が、後継者の問題です。

とは言え、今年度も各部会をはじめ、会員の皆さんや、各方面の方々の頑張りや協力を得て、各事業が計画通り遂行することができました。

II 事業の実施に関する事項

【1】 特定非営利活動に係る事業

1 地球温暖化対策事業

地球温暖化対策事業として、下の4事業に取り組んだ。4事業それぞれに多くの方に協力いただいた。各事業の参加者が他の事業の協力者となったり、周りの方への働きかけをするということも見受けられ、そうしたことも大きな成果であると言える。

【対象者】 市民、事業者、行政

【予算】 525,000円（収入実績：協賛金 180,000円）

【支出】 523,801円

【協賛】 株式会社コマツ、京都信用金庫枚方支店、株式会社ホワイトマックス、大阪ガス株式会社

恩地食品株式会社、関西リサイクルシステムズ株式会社、農園 杉・五兵衛、呼人堂、株式会社たまゆら、枚方自動車教習所

(1) 「我が家のエコノート」普及事業

事業開始から5年を経過し6年目となった。当初予定の5年を過ぎての継続理由は、エコノートを持参される方も多く、来られた方と環境問題や省エネについての話ができて啓発に繋がっていること、そしてこの取り組みが温暖化対策として効果があり、新規加入者が一定数あること。また、何より好評で、5年間の継続参加者が多く、まだまだ継続したいという声が多いからである。以上のことから、この事業の実施意義の大きさも確信できる。

【対象期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

【受付期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

【応募総数】 延べ参加者数 297名 今年度新規参加者 17名
今年度参加者数：147名（内訳：1年継続者31名、2年継続者20名、3年継続者19名、
4年継続者23名、5年継続者56名）
延べ提出枚数 2689枚 今年度提出枚数： 553枚、
配布枚数 約1300枚 2019年CO₂削減量 約0.95t

【後 援】 枚方市

(2) ごみ減量推進事業

① リユースコーナーの開設

6月に環境情報コーナーの一角にリユースコーナーをオープンした。リユースコーナーの棚やラックもリサイクル材料で製作していただいた。ロコミを中心に利用者が広がり、とても順調に運営出来ている。利用者からは、「めっちゃかわいい！助かるわ～！」と大変好評である。

【対象期間】 2019年6月3日～2020年3月31日

【登録者数】 124名 【利用者数】 319名 【利用点数】 951コ

② ごみの出し方リーフレット

6月に「ごみの出し方 早わかり！」リーフレットを減量業務室と連携をとり作成し配布した。裏面には、「ごみ減量はなぜ必要?!」「ごみの分別はなぜ大事?!」の2つを漫画仕立てで解説したものを掲載し、とてもわかりやすいと好評を得た。このリーフレットは主に、NPO フェスタや外大祭、ごみ減量フェアなどで配布し、ごみの減量啓発ツールとして活用した。

【配布期間】 2019年9月～2020年3月31日

【配布枚数】 約870枚

(3) エコ行動宣言事業

2年目の取組みとなった。家族みんなで真剣に取り組んでいただいた方もおられたが、諸々の事情で学校でのまとまった取組がなかったことから応募総数は減少した。しかし、大人から子どもまで参加しやすい取り組みであることや、自身の行動を考えるいい機会となっていることがわかり、よい啓発活動となった。

【対象期間】 2019年6月～12月31日

【受付期間】 2019年7月1日～2019年12月31日

【応募総数】 804名（応募用紙 配布数：26,000枚）

【共 催】 枚方市

【後 援】 枚方市教育委員会

【協 力】 枚方市地球温暖化対策協議会

(4) ライトダウンキャンペーン協力事業

【実施期間】 2019年6月22日、2019年7月7日 PM8：00～10：00

枚方市実施のキャンペーンに賛同協力した。また、「COOL CHOICE」への賛同・登録への協力も行った。

2 環境講座開催事業

今年度も環境活動に取り組む市民の輪を広げるため、下記4講座を実施した。

(1) 自然エネルギー学校2019の開講事業

下記の通り、子ども向けの講座に始まり、広く市民に向けた啓発映画の上映、そして最後は、見学してみんなでディスカッションして考える機会の提供という3種類の講座を開講しました。

第1回「親子で学ぼう自然エネルギーソーラーカー工作&体験」

8月25日実施 参加者(子供20名 保護者等17名)

第2回 映画会【不都合な真実2 放置された地球】

9月28日実施 参加者57名

第3回 市内自然エネルギースポット見学会

10月19日実施 参加者19名

【予算】 149,000円(収入実績:参加費80,700円、寄付金30,000円など)

【支出】 183,192円

【対象者】 市民・事業者

(2) 環境教育担い手育成講座「くらわんか塾」開講事業

環境教育出前授業を担う新規スタッフを募集することと、現在の担い手の研修という2つの目的のために今年も2日間かけて講座を行った。

【対象者】 市民

【予算】 20,000円

【支出】 5,610円

○担い手養成講座

1日目 7月13日(土) 10:00~15:00

「環境と環境問題について」「環境に関わる国内外の情勢について」「枚方市の環境施策と環境取り組みについて」「ひらかた環境ネットワーク会議の役割と取り組み」

2日目 7月20日(土) 10:00~15:00

「環境出前授業について紹介」「環境授業の事例紹介」「全体を通して環境授業のフリーディスカッションとまとめ」

【会場】 サプリ村野環境保全研修室

【受講者数】 9名

○オプション企画

9月27日「穂谷の里山を知ろう」10:00~13:00

【会場】 枚方市野外活動センター及びサプリ村野環境保全研修室

【受講者数】 15名

(3) 環境活動スターター講座の開講事業

環境に関心を持ってもらうきっかけとなるよう、内容と講座のネーミングを工夫を凝らし、企画・実施した。ミニ講座の方は、体験や製作を中心とすることで様々な年齢層の方に参加していただけた。更に、製作や体験の前後に必ず講座内容と関連する環境の話を行うことで、私たちの暮らし全般が、様々な環境問題と繋がっていることを知ってもらえる場となった。またティールームでは、毎月参加してくれるコアメンバーを中心に、初めての人も交えて参加者同士会話のしやすい人数で実施した。

【予 算】 40,000 円 (収入実績：助成金 181,636 円)

【支 出】 61,535 円

【対 象 者】 市民・事業者

【実施内容・参加者数】

<環境ミニ講座> 全7回実施 142 名参加 (定員各 25 名)

実施日時	実施内容	参加者数
6月27日(木) 13:30~15:00	MYハンガーを作ろう	4
7月29日(木) 13:30~15:00	手作り乾電池に挑戦	22
8月22日(木) 13:30~15:00	ヨシ笛作り&川の生き物観察	42
9月26日(木) 13:30~15:00	レンジで簡単!お団子作り	22
10月31日(木) 13:30~15:00	ハギレdeアート!「一輪刺しタペストリー作り」	19
11月28日(木) 13:30~15:00	ペットボトルでクリスマス飾り	11
2月27日(金) 13:30~15:00	すっきり片付けてエコな暮らし「終活リストアップ」	22
3月26日(木) 13:30~15:00	親子で実験!エコクッキング~「タピオカ作り」	中止
合 計		

<環境ティールーム> 全7回実施 50名参加 (定員10名)

実施日時	実施内容	参加者数
6月13日(木) 10:30~12:00	気になりませんか?エコキャップの行方	2
7月11日(木) 10:30~12:00	クールスポットについて考えてみましょう	7
9月12日(木) 10:30~12:00	「家庭で簡単!」生ごみたい肥	7
10月10日(木) 10:30~12:00	再エネ固定価格買い取り制度終了! ~どうなる?どうする?終了後~	4
11月14日(木) 9:30~12:30	「家電リサイクルの現場を知ろう!」 ~どこまでしてるの?リサイクル~	10
12月12日(木) 10:30~12:00	「ファイトケミカルって知ってる?」 ~植物だけが持つ特別な力に注目~	9
2月13日(金) 10:30~12:00	「目指そう!便利な暮らしとエコの両立」 ~先人の知恵に学ぶエコな暮らし~	8
3月12日(木) 10:00~14:45	「国定公園を散策し身近な自然環境を考える」 ~現地でランチトーク~	中止

3 中間支援事業

環境関連団体を支援することにより、環境活動の輪を拡げ、環境施策推進へとつなげることを目的として下記の事業を行った。

【予 算】 64,000 円 (収入実績：事業収入 58,430 円)

【支 出】 48,320 円

(1) 環境団体活動交流会開催事業

エコフォーラムやNPO フェスタの場を活用して、あるいは事務所での相談業務などを通じて他団体・事業者との交流を行った。

(2) 環境団体活動支援事業

① エコキャップ等回収支援事業

【事業期間】2019年4月1日～2020年3月31日

【実施場所】サプリ村野環境情報コーナー および 市内学校・施設など

【対象】市内全域

《エコキャップ》

【回収総数】個数 223,600個 (取り組み開始からの累計3,178,474個)

重量 520kg (取り組み開始からの累計7,271.8kg)

【CO₂削減量】1,638kg (取り組み開始からの累計23,006.17kg)

【回収場所】事務所、および取り組み団体・事業所・学校等

【運搬回数】処理業者への運搬2回(軽トラック)

② 他団体活動支援事業

大阪府環境農林水産部エネルギー政策課からゼロエネルギー住宅モデルハウスの活用PRについての相談や朝日ヶ丘町の青年団の地域広報誌への協力など様々な相談に応じた。また、枚方市民菊人形の会のカレンダーや菊花展のポスターなど印刷物の製作、琵琶湖淀川流域圏連携交流会の事務局業務、エコサイクルの自転車引き取りの受付などの他、プロジェクターなどの貸出、部屋の貸出業務を行った。

【対象者】会員・その他の環境団体

【支援団体・事業所】

国際ソロプチミスト枚方-中央、NPO法人森林ボランティア竹取物語の会、枚方市子育て支援室、ひらかた市民菊人形の会、枚方市菊花展実行委員会、琵琶湖淀川流域圏連携交流会、枚方エコサイクル、大阪府

4 ひらかたエコフォーラム開催事業

今年も枚方市環境保全課と共に広く市民へ向けた環境イベントを行った。内容は大きく次の3つ。1つ目は、環境活動やエコノート継続、エコ宣言の結果報告を行った。2つ目に、7つの団体や企業のブースで体験やクイズなどを楽しんでもらいながら市民の方に環境の取り組みをPRを行った。また、今年初めて「出張リユースコーナー」を設置し大変好評であった。3つ目は、澤井健二氏を招いて「台風19号から見えてきたこと～治水・防水・減災を考える～」をテーマとした基調講演とグループに分かれてのディスカッションを行った。多くの市民に参加していただけた、共に考える有意義な機会となった。

【開催日時】2020年2月8日(土)10:00～14:00

【会場】メセナひらかた会館

【来場者数】約316人

【共催】枚方市、枚方市教育委員会

【対象者】市民、事業者、行政

【出展団体】天の川を清流にする会、大阪ガス株式会社、関西リサイクルシステムズ株式会社、NPO法人森林ボランティア竹取物語の会、ネットヨタ新大阪株式会社枚方店、NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議、淀川管内河川レンジャー

【予 算】 200,000 円

【支 出】 246,454 円

5 環境情報コーナーの運営等業務委託事業

本年度も契約書記載の業務内容を滞りなく行った。

【予 算】 210,000 円（収入実績：委託料 210,000 円）

【支 出】 348,400 円

① 環境情報コーナーの管理運営事業

6月にリユースコーナーを新設した。（1-(2)①参照）これにより、若い世代の来場者が増えた。また情報コーナーを知ってもらいきっかけとしても大きく貢献した。その他、昨年同様、天の川の魚が泳ぐ水槽の管理、昆虫標本の展示、どんぐり工作の展示、自転車発電体験、各種環境に関するパネルによる啓発、エコドライブ体験、エコクイズなどのパソコン体験、各種講座の開設、クールスポットとしての役割、来場者からの相談受付、環境団体活動の場所提供など、様々な工夫をし来場者の増加と来場者への意識啓発に努めた。

【事業期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

【実施場所】 サプリ村野南館2F 環境情報コーナー 環境保全研修室

【対 象 者】 市民、活動団体、事業者

【環境情報コーナー各種利用状況】

	延べ利用数
環境情報コーナー	大人 1823 人 子ども 969 人 計 2792 人
環境保全研修室	167 回 1710 人
エコドライブシュミレーター	113 回
エコナビ貸出	8 台貸し出し中

② 緑のカーテン事業・ゴーヤの苗配布事業

5月に枚方市が募集した「緑のカーテンモニター」168名の方にゴーヤ苗を各4株配布し、8月にその報告書を回収した。また、育て方が不安な方や家で育てられない方を対象にサプリ村野でMYゴーヤオーナーを募集し、20名の方と一緒にゴーヤを育てた。2週間に一度、集まって世話をすることで、参加者同士の交流が活発になり情報交換を行ったり、ここでの講座に参加くださったりと情報コーナーに足を運ぶきっかけとしても有効であった。

【事業期間】 2019年5月～2019年9月

【実施場所】 サプリ村野南館2F 環境情報コーナー 環境保全研修室

【対 象 者】 市民

- ・緑のカーテンモニター 参加者 168 名、 報告書提出枚数 114 枚
- ・MYゴーヤ参加者 20 名 一斉作業 9 回

6 総会及び会員交流会等開催事業

例年通り、通常総会開催し、その後交流会を開催した。

《通常総会》

【開 催 日】 2019年6月8日（土）

【場 所】 サプリ村野南館 2階 環境保全研修室

【内 容】 令和元年度通常総会 10：30～11：04

出席者数：59名/正会員数：95名

(本人出席28名、委任状出席20名、議決権行使書出席11名)

議 題：第1号議案 役員選任に関する件

第2号議案 2018年度事業報告書案承認の件

第3号議案 2018年度活動決算書案承認の件

第4号議案 2019年度事業計画書案承認の件

第5号議案 2019年度活動予算書案承認の件

【対 象 者】 会員

【予 算】 20,000円

【支 出】 44,577円

7 広報事業

(1) 会報誌「環境ひらかた」発行事業

会員への活動報告および広く市民に向けて当団体の取り組みや活動、環境の課題等の情報発信するために年4回発行した。この会報誌は、会員以外の関係団体・事業者にも配布するとともに、生涯学習市民センター・図書館等公共施設にも設置し、一般市民の方にも読んでいただけるようにしている。

【発行部数】 3600部(A4版8ページ、全面カラー刷り)

No.62 春号 2019年4月1日発行 900部配布

No.63 夏号 2019年7月1日発行 1000部配布

No.64 秋号 2019年10月1日発行 700部配布

No.65 冬号 2020年1月1日発行 1000部配布

【対 象 者】 市民、事業者

【予 算】 220,000円

【支 出】 295,557円

(2) HPの管理運営事業

当法人組織とその活動をよく理解していただけるようなページ作りを心掛けている。更新の中心はイベントの告知や活動報告であるが、法人概要や役員組織へのアクセスも多い。近年SNSでの発信を主とする団体が増えているが、「HPがしっかりあることで安心感がある」という声も多い。

【アクセス数】 16,322件

【対 象 者】 会員、市民、事業者

【予 算】 10,000円

【支 出】 7,642円

(3) その他の広報活動

広報ひらかたへの掲載、NPO フェスタ、他団体イベントへの出展、各種メディアへの出演など多様な広報活動を行った。

《情報紙・WEB掲載》

情報誌：枚方市広報・京阪タイムリー

WEB(インターネット上の情報サイト)掲載：いこーよ、

《テレビ・ラジオ出演等》

メディア	内 容
FMひらかた	ひらかたエコ宣言 バススタンプラリー、エコフォーラム

《街宣・他団体主催によるイベント参加》

9月7日 NPOフェスタ

11月1日 関西外大祭

11月3日 ゴミ減量フェア

10月26日 天の川クリーンウォーク

11月17日 国際ソフチミスト枚方中央 チャリティバザー

《その他》子育て支援室PR：随時チラシ設置や直接PRを行っている。

8. 自然エネルギー発電啓発促進事業

(1) 自然エネルギー発電及啓発事業

自然エネルギー学校において自然エネルギーの普及啓発に努めた。(2-(1)参照)

(2) こもれび水路プロジェクト

夏の2日間、Conobaの夜市にて、ピコ水力発電のデモンストレーションを行った。夜市に来られた家族連れの方たちが足をとめ、熱心に話を聞いてくださる方が多かったことに驚いた。若い方へ自然エネルギーについて知って考えていただく非常によい機会となった。

【デモンストレーション開催日】 7月28日、8月25日

【場所】 香里ヶ丘のConoba

【予 算】 70,000円 (収入実績：寄付金収入 23,907円)

【支 出】 5,210円

9. モビリティ・マネジメント事業

“モビリティ”すなわち、“移動”の状況(移動手段等)が、個人にも社会にも望ましい方向に向くよう(環境に負荷をかけないなど)、そしてそれが自発的・主体的に行われることをめざし、それらを促す取り組みとして下記の事業を行った。

【予 算】 3,900,000円 (収入実績：事業収入 4,460,200円)

【支 出】 4,067,771円

(1) 「ひらかた交通タウンマップ」作製配布事業

公共交通情報を伝える事で、公共交通の利用促進を図り、車社会がもたらす環境負荷を少しでも減らすことを目的に、今年も転入者向けに「ひらかた交通タウンマップ」を配布した。このマップの裏面には、電車やバスのお得で便利な利用方法をわかりやすく解説しており、転入者に限らず広く市民に役立つものとなっている。そのため、転入者以外にもマップを希望する人も多く、要望に応え図書館や環境情報コーナーにも設置し、希望者には随時無料で渡した。また、枚方市駅構内にも随時配架してもらえた。

【対 象 者】 市民

【内 容】 マップの更新2回(11月：5,000部発行、3月：8,000部発行)

転入者向け啓発チラシ13,000部発行(A1判 A4仕上げ カラー両面刷り)

(2) 公共交通利用促進事業

①「バス！のってスタンプラリー」の実施

環境に優しい公共交通の利用促進を図ると共に、市を再発見してもらう事でまちづくりへの関心を高めようと、今年度もバスを使つてのスタンプラリーイベントを下記の通り、春・秋の2回実施した。実施に先立って、市内の名所旧跡を記載した案内マップを兼ねたチラシを作成し、市内各小中学校児童生徒に配布する事で、広く市民に公共交通を利用する事の意義や大切さを学んでもらえた。併せてひらかたを再発見してもらうきっかけにもなった。また、参加者にとっては、バスの良さを体験してもらうとともに、枚方市を見直してもらえる良い機会とする事が出来た。

【対象者】市民

◎「第28回バス！のってスタンプラリー～桜めぐり～」

【開催日時】平成31年4月6日(土)8:30～16:00

【参加者数】438名(大人263名、小児155名、幼児20名)

【内 容】

＜集合・解散＞ニッペパーク岡東中央（枚方市役所横）

＜桜ポイント13カ所＞

枚方市：コマツ桜並木、百済王神社、天野川堤防、高槻水みらいセンター、水面廻廊
京阪園芸、パナソニックアリーナ、珈琲館枚方けやき通り店、せせらぎ水路、岡東公園
寝屋川市：成田山不動尊、打上治水緑地の「桜カフェ」会場

＜参加賞＞（参加者1人に3種を1セットとして渡す）

森下仁丹(株)「梅仁丹のど飴」、(株)ブルーミッシュマドレーヌ各500個

◎「第29回バス！のってスタンプラリー スイーツGO2」

【開催日時】令和1年10月27日(土)8:30～16:00

【参加者数】263名(大人144名、小児101名、幼児18名)

【内 容】

＜集合・解散＞枚方市市民会館大ホール前

＜スタンプポイント14カ所＞

渦潮ベーカリー 船橋店、れんげそう、茶通仙、菓楽、大黒屋、nu's kitchen、呼人堂高級食パン専門店 わたし入籍します、わらび屋本舗、京阪園芸(株)、くらわんか餅巴堂、博愛堂、コシニール東香里店、ドイツ菓子 ハイデ、

＜参加賞＞（参加者1人に3種を1セットとして渡す）

森下仁丹(株)「梅仁丹のど飴」、(株)ブルーミッシュマドレーヌ各500個

(3)「ひらかた交通すごろく」の実施

平成28年度開発した「ひらかた交通すごろく」を枚方市及び交通事業者とともに、「バスのってスタンプラリー」時に実施した。

【対象者】市民

【実施日】4月6日、10月27日

(4)「ねやがわ交通タウンマップ」作製事業

寝屋川市からの委託を受け、全戸配布用「ねやがわ交通タウンマップ」を作製した。

【対象者】寝屋川市

【内 容】マップの作製(12月：120,000部)

10 まちづくり推進事業

下記の2事業を行った。

【予算】 20,000円（収入実績：参加費 9,300円）

【支出】 15,956円

(1) 美しいまちづくり推進事業

- ・五六市会場周辺美化活動 9回
- ・二宮公園から樟葉西小学校までの美化活動 5回
- ・天の川クリーンウォーク 参加者6名

(2) 歴史文化遺産の保存と活用事業

枚方の「歴史文化遺産の保存と活用」を考えるウォーキングを2回実施すると共に、今までウォーキングで巡った場所の写真をみて「ひらかたの残したいところ、行ってみたいところ」に投票するフォトコンテストをNPOフェスタにて実施した。

<第1回 ウォーキング> 「万年寺山周道を歩こう」

日時：5月19日（土）9:30～12:00

コース：枚方市駅から万年寺山、意賀美神社、御茶屋御殿後、
枚方市駅周辺の有名人ゆかりの地などをめぐる約3kmのコース

参加人数：19人

<第2回 ウォーキング> 「樟葉の史跡」くずは周遊ウォーク

日時：11月16日（土）9:30～12:00

コース：樟葉周辺の史跡9カ所、約4kmのコース

参加人数：17名

<フォトコンテスト> 「ひらかたええとこ再発見！」

日時：9月8日（土）10:00～15:00

場所：NPOフェスタ会場（市民会館前）

結果：有効投票数 98票

行ってみたい所1位 「尊延寺の仏像」、残したいところ1位 「穂谷の里山の風景」

11 環境教育推進事業

環境意識の醸成は子供のころからの環境教育が重要との思いで、今年も下記出前授業及び出前授業の用に供するためのツールづくりに取り組んだ。

【予算】 184,000円（収入実績：事業収入 37,960円）

【支出】 134,664円

(1) 環境教育の出前授業の実施事業

枚方市内の小学校へ出向き、子どもたちに環境問題について関心をもってもらえるよう、より分かり易い授業を心掛け実施した。学校以外では、自然エネルギー部会との連携事業の他、PTA主催の学校行事や教育委員会社会教育課主催の「イベント」他、各種団体主催の「イベント」への参加等、計6件実施した。

【実施時期】 5月～1月

【実施件数】 小学校12件（17時限）、団体等7件

【対象者】 市内小中学校の児童・生徒、各種団体

【実施内容】

①学校

- 5月18日 「環境問題と電気エネルギーについて学ぼう」
- 5月20日 「環境問題と電気エネルギーについて学ぼう」
- 5月27日 「酸性雨の実験で大気汚染について考えよう」
- 5月30日 「環境問題と電気エネルギーについて学ぼう」
- 6月10日 「4Rについて学び、ごみを減量しよう」
- 6月17日 「ペットボトルから使い捨て問題を考えよう」
- 11月15日 「環境問題と電気エネルギーについて学ぼう」
- 11月18日 「環境問題と電気エネルギーについて学ぼう」
- 11月25日 「酸性雨の実験で大気汚染について考えよう」
- 12月9日 「環境問題と電気エネルギーについて学ぼう」
- 1月20日 「4Rについて学び、ごみを減量しよう」
- 1月27日 「ペットボトルから使い捨て問題を考えよう」

②他団体・他部会協力

- 7月28日・8月25日 自然エネルギー部会との協働「こもれび水路プロジェクト」
(夜市@けやきマルシェ)
- 8月3日 穂谷の里山の話とクラフト 参加者16名 (教育委員会・社会教育課)
- 8月25日 ひらかた自然エネルギー学校 参加者44名 (自然エネルギー部会)
- 9月8日 自然エネルギー学校ねやがわ 参加者82名 (寝屋川自然エネルギー市民の会)
- 10月26日 長尾小学校長尾祭 自転車発電体験認証122枚 (長尾小学校PTA)
- 11月9日 イオン金剛東店 「エネルギーについて」

【実施校】 蹉跎西小・殿山第二小学校・樟葉西小学校・樟葉北小学校・西牧野小学校

【実施件数】 小学校12件(実施時限数:17時間)、団体等7件(7日)

(学校行事の関係で、別途、学校1件1時限の授業が中止となった)

(2) 環境啓発・環境教育ツール作成事業

児童、生徒目線にたって既存メニューの見直し・改善を行なった。併せて新たに、屋内で出来る実験用に「太陽光発電パネル」と「蓄電」を用いた模型実験装置を製作した。

また、故障対応のため破損した機材の修理や買い替え等も行なった。

12. S-EMS支援事業

学校版環境マネジメントシステムの支援は、開始から9年目となった。教職員や子供たちが効果的に環境保全活動に取り組むためのシステムである、「S-EMS(学校版環境マネジメントシステム)」を支援するため、学校園における空調設備の省エネ運用支援のための情報提供や、環境に関わる全国の先進事例を学校長や市に紹介すると共に、教職員を対象に実施される環境に関する講演会や学習会の企画支援や開催補助に努めた。

支援の対象校は、毎年全学校園の約3分の1で、今年度は小学校15校、中学校7校、幼稚園1園であった。また、訪問時に提供した情報等をCDにまとめ希望校に配布した。

【予算】 1,350,000円(収入実績:委託料1,605,000円)

【支 出】 1,246,570 円

13 その他

① 会員数

今年度は、退会が 13 名、新規入会が 4 名で、期首より 9 名減った。

＜平成 31 年 3 月 31 日 現在 会員数＞

	正会員	賛助会員	計
個人	72	53	125
非営利団体	17	2	19
営利団体	3	0	3
	92	55	147

②2019 年度理事会の開催

◎第 1 回理事会

日 時：2019 年 5 月 10 日(金) 10:30～12:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室

理事総数：15 人

出席者数：15 名（本人出席 13 名、委任状出席 2 名）

議 題： 第 1 号議案 役員候補者の選任に関する件

第 2 号議案 運営委員任命の件

第 3 号議案 2018 年度事業報告書(案)承認の件

第 4 号議案 2018 年度活動決算書(案)承認の件

第 5 号議案 2019 年度事業計画書(案)承認の件

第 6 号議案 2019 年度活動予算書(案)承認の件

◎第 2 回理事会

日 時：2019 年 11 月 8 日(土) 10:30～12:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室

理事総数：15 名

出席者数：15 名（本人出席 11 名、委任状出席 3 名、欠席 1 名）

議 題：上期事業報告および上期予算執行状況

③運営委員会の開催

回	日 程	時 間	場 所
第 1 回	2019 年 4 月 18 日 (木)	14:00～16:00	環境保全研修室
第 2 回	2019 年 6 月 14 日 (金)	14:00～16:00	環境保全研修室
第 3 回	2019 年 9 月 3 日 (金)	14:00～16:00	環境保全研修室
第 4 回	2019 年 10 月 21 日 (月)	14:00～16:00	環境保全研修室
第 5 回	2019 年 11 月 8 日 (金)	14:00～16:00	環境保全研修室
第 6 回	2019 年 12 月 6 日 (金)	14:00～16:00	環境保全研修室

第 7 回	2020 年 1 月 28 日 (火)	13 : 30～15:30	環境保全研修室
第 8 回	2020 年 2 月 18 日 (火)	13 : 30～15:30	環境保全研修室
第 9 回	2020 年 3 月 16 日 (月)	13 : 30～15:30	環境保全研修室

④枚方市地球温暖化対策事業推進チーム会議の開催

回	日 程	時 間	場 所
第 1 回	2019 年 4 月 15 日 (月)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 2 回	2019 年 5 月 15 日 (水)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 3 回	2019 年 6 月 20 日 (木)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 4 回	2019 年 7 月 29 日 (月)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 5 回	2019 年 9 月 9 日 (月)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 6 回	2019 年 10 月 7 日 (月)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 7 回	2019 年 11 月 13 日 (水)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 8 回	2019 年 12 月 18 日 (水)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 9 回	2020 年 1 月 21 日 (火)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 10 回	2020 年 2 月 18 日 (火)	10:00～12:00	環境保全研修室
第 11 回	2020 年 3 月 10 日 (火)	10:00～12:00	環境保全研修室

⑤その他参加したミーティング

◎おおさかスマートエネルギー協議会・家庭部門会議

◎琵琶湖淀川流域圏連携交流会幹事会

⑥団体・審議会等への派遣

◎枚方市環境審議会

期 間：2019 年 4 月～2020 年 3 月

派 遣：委員として 1 名

◎枚方市地域産業基盤強化奨励事業選定審査会

期 間：2019 年 4 月～2020 年 3 月

派 遣：委員として 1 名

◎枚方なぎさ高等学校学校協議会

期 間：2019 年 4 月～2020 年 3 月

派 遣：委員として 1 名

【2】. 収益事業 該当なし